

2023 年度 第 4 回（通算：第 43 回）理事会議事録

一般社団法人日本ねじ工業協会

開催日時：2023 年 12 月 7 日（木）13：00～14：40

開催方法：ホテル日航 大阪+Web 会議（Zoom）

現在の理事数 10 名

出席した理事数 10 名

現在の監事数 3 名

出席した監事数 3 名

（順不同、敬称略）

○理事出席（10 名）（Web 出席の場合は氏名後に※）

代表理事（会 長）	佐藤 義則	株式会社サトーラシ
理 事（副会長）（事務局担当）	高須 俊行	富士セイラ株式会社
”（副会長）	長谷川 裕恭	株式会社メイドー
”（副会長）	嶋田 守	株式会社フセラシ
”（関東支部長）	望月 紀人※	クラウン精密工業株式会社
”（中部支部長）	安藤 秀文	株式会社アンスコ
”（関西支部長）	竹中 佐江子	株式会社竹中製作所
”	山口 誠一※	株式会社山口ナット
”	櫻本 隆之	株式会社三和鋳螺製作所
”	北井 敬人	ケーエム精工株式会社

○監事出席（3 名）

監 事	平戸 眞澄※	株式会社平戸製作所
”	大橋 真※	メイラ株式会社
”	池田 裕之	池田金属株式会社

- 議 題：1 2024 行事予定案
2 国際協調について（体制案）
3 内部規程について
・自転車通勤規程
・新ねじ製造技能検定等に係る謝金及び旅費支払規程（改正）
4 寄付金使用用途について
＜報告事項＞

○議 事

高須副会長から定数を確認し、10 名の理事本人が会場または Web 会議にて参加しているので理事会が有効に成立している旨を報告し、その後、会長より開会の挨拶があった。その後、会長が議長となり議事に入った。

議題 1. 2024 行事予定案について

事務局より、資料に基づき、2024 行事予定案について説明があった。

議長より、2024 行事予定案について議場に諮った結果、異議無く全会一致で承認された。

議題 2. 国際協調について（体制案）

佐藤会長より、資料に基づいて国際協調について、国内唯一のねじ製造関係の一般社団法人として、国際協調事業が重要になってきている一方で、会員企業と相手国企業との間の利害関係は複雑であり、機密保持の観点でも、これまでの委員会一本で実施していた事業を、海外向けにグループを編成し、それぞれ個別に対応していけるよう組織変革すると共に、同様に技術的な課題についても、委員会ではなく課題毎のグループで個別に検討出来るような体制づくりをしたい旨説明があった。続いて、このようなグループで事業を推進するための 2024 年度の体制案についても、資料に基づき提案があった。その後、意見交換。意見交換では様々な意見がでたが、議長より、国際協調（体制案）について議場に諮った結果、大枠承認されたが、特に会員にメリットある国際協調事業とすべきであるため、次回理事会までに、本日の意見を取入れた、目的、体制、活動項目の骨子を提示することとなった。

議題 3. 内部規程について

以下、2 点の内部規定について審議を行った。

・自転車通勤規程

高須副会長より、資料に基づき、事務局職員が自転車通勤するために、自転車通勤規程を制定して 2023 年 10 月 1 日より運用している旨説明。

・新ねじ製造技能検定等に係る謝金及び旅費支払規程（改正）

事務局より、2023 年 5 月 18 日制定・運用されている新ねじ製造技能検定等に係る謝金及び旅費支払規程について、検定実施の際の社内試験官（受検会社から選任された試験官）の規定について新たに追加する一部改正をしたい旨説明。

議長より、上記 2 点の内部規定について議場に諮った結果、異議無く全会一致で承認された。

議題 4. 寄付金使用用途について

事務局より、椿元会長より頂いた寄付金の使用用途についてご審議頂きたい旨説明。その後意見交換を実施。その結果、議長より、寄付金の使用用途について議場に諮った結果、会長一任との結論で全会一致で承認された。

○報告事項

<技術関係講演会>

本年度の技術委員会事業である技術関係の講演会・講習会について、参加者より特に要望がなかったため技術委員長と実施について検討することとなった。

<EU-CBAM について>

資料に基づき、EU における炭素国境調整メカニズム（CBAM）の導入（EU-CBAM 制度）について、これまでの当協会の対応を報告

<2024 物流問題>

「物流の 2024 年問題」（※）対応のため、経済産業省、農林水産省、国土交通省の連名で、荷主及び物流事業者が早急に取り組むべき事項をまとめた「物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン」が策定され周知依頼があった旨報告。

さらに、同ガイドラインを遵守することで十分なため、業界・分野別に実際に取り組む事項を取りまとめる「物流対策自主行動計画は作成しない旨報告

※ 2024 年 4 月に、トラックドライバーの時間外労働の上限が年間 960 時間となり、物流の適正化・生産性向上について対策しなければ輸送能力が不足するという問題

<インド BIS 規制>

インド標準規格（BIS）強制認証の対象品目に「ねじ、ボルト類」指定された旨報告
(2023 年 7 月 21 日付通達 2024 年 1 月 21 日施行予定)

<評議委員の振り分け>

委員会・部会等現在の組織の中で、評議委員の方々の役割分担を明確にしていく旨報告

<会員名簿>

会員名簿の改訂について、来年 6 月以降、会員向けに 7 月締切り回答期限で、修正アンケートを送り、その回答をもとに改訂する旨報告

<傷害・損害保険>

国内旅行傷害保険、賠償責任保険 加入した旨報告（三井住友海上火災保）（11/14～）

<材料アンケート>

「材料価格値上げの製品価格転嫁問題に関するアンケート」の主計結果を報告

- ・実施期間 2023 年 10 月 11 日～31 日
- ・発送先 正会員 140 社
- ・回答回収結果 71 社（回収率 50%）

<会員情報変更>

以下、会員情報の変更を報告

- ・代表者変更：(株)互省製作所 代表取締役社長 椿 雄太 様（関東支部 正会員）
代表取締役会長 椿 省一郎 様より変更
- ・社名変更：日鉄プロセッシング(株)（賛助会員）
松菱金属工業(株)より（会社合併）
- ・廃業連絡：(株)朝日螺子製作所（関西支部 正会員）

<行事報告>

事務局より前回理事会以降の行事報告を行った。

<今後の予定>

事務局より今後の行事予定について報告

以上で議事の全てを終了し、14：40 に閉会した。

以上の議決を明確にするため本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに押印する。

2023 年 12 月 7 日

一般社団法人日本ねじ工業協会

会 長 佐 藤 義 則



議事録署名人 高 須 俊 行



議事録署名人 平 戸 眞 澄



議事録署名人 大 橋 眞



議事録署名人 池 田 裕 之

